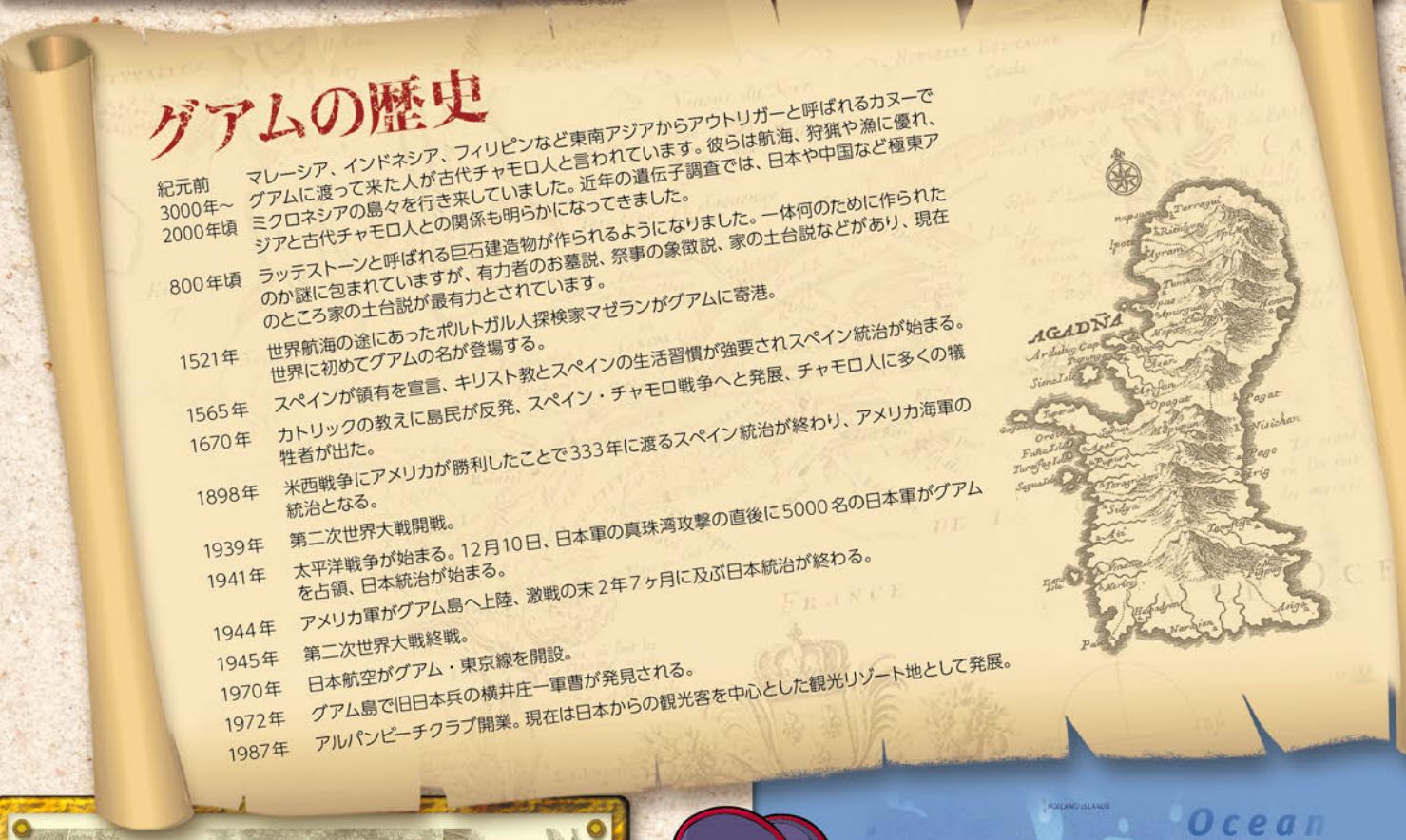




ハリギと呼ばれる石柱の上に、タサと呼ばれる頭石（キャップストーン）がのっている巨石文化の遺跡。高床式建物の土台とされる説が有力で、海岸沿いや河川・湖畔沿いで多数発見されています。その遺跡近くで土器や貝殻などが見つかっていることから、ラッテストーンのある地域に人が住んでいたことが推測されます。



島内には19の村があり、総人口は164,000人ほど。グアムの先住民族のチャモロ系が47%、フィリピン系が25%、近隣諸島やアジア系の人を合わせて10%程度。首都是ハガニア地区であり、スペイン統治時代にはスペイン総督邸があったことから、スペイン広場やアバラン礁、チョコレートハウスなど名所や旧跡が点在しています。



16世紀にスペイン人がグアムに入植するまで、チャモロ人の主食はタロイモやレッドフルーツ（パンの木になる実）でした。またタラザという投網を使つて漁で得られる魚類、ココナツやココモリ、亀なども食糧としていました。チャモロ人は海岸や川沿いに住居を構え共同生活を営んでいました。



グアム（Guam）は、日本から南へ2500kmの位置にある太平洋の島です。島の面積は549km<sup>2</sup>で、淡路島より一回り大きいマリアナ諸島最大の島です。玄武岩を石灰岩で覆ったグアム最高峰の山ラムラム山は海拔406m(1322フィート)。世界最深のマリアナ海溝から計るとエバレストより高いことになります（高低差は1万1千メートル）。

# あなたもアルパンビーチクラブで海外ボランティアに参加しませんか？

## ボランチ実施ツーリズム！中！

**\$30**

ボランチツーリズムTシャツ及び海外ボランティア証明書を差し上げます

珊瑚の生態観測、絶滅危惧動物の保護、自然環境保護のための植樹やビーチクリーニングなど。

※参加費の一部は環境保護団体に寄付いたします。  
※ボランティア活動内容は時期により異なります。

教えて！エコ先生!!

エコ先生

がお待ちしております。

アルパンビーチクラブ（ABC）のスタッフはグアムの歴史、自然、文化に精通しています。エコ先生と一緒に遊びながら、楽しく自然や歴史について学びましょう！

食べ放題ランチ Lunch

すべてのパッケージに含まれています。午前11時15分から午後3時30分まで、サラダ、焼そば、フライドチキン、カレーなど人気のメニューを揃えています。

ギフトショップ Gift Shop

ビーチサンダル、日焼け止めなど、うっかり持ってくるのを忘れてもこちらで調達できます。冷たいお飲物、アイスクリーム、スナック類、記念写真の販売もこちらで。

個人旅行の他、大小グループ20名から700名まで、1日たっぷりお楽しみいただけます。

Alupang Beach Club  
Guam USA

お問い合わせ、お申し込みは各ホテルツアーデスクまたは **649-5200** もしくはメール [kazu@abctour.com](mailto:kazu@abctour.com) まで

For more information or reservations, please contact your tour agent or call **649-5200 / 646-1940** or e-mail any inquiries to [kazu@abctour.com](mailto:kazu@abctour.com)



**オーシャンエコツアーのコース**

ガイド付きオーシャンエコツアーでは、観賞ポイント近くまでカヤックで繰り出し、シュノーケリングを楽しみながら海中の豊富な生物について学びます。

**A 海洋植物ポイント**

**B 珊瑚ポイント**

**C 热帯魚ポイント**

**Ocean Eco Tour with Guide**

**雄大で繊細なありのままの自然を観察するガイド付きオーシャンエコツアー。**グアムはハワイの2倍にあたる400種類の珊瑚、200種類の藻類、約800種類の魚類が生息しています。グアムの海中はまさに色とりどりの海中生物のワンダーランド、お子様から年配の方までお楽しみいただけます。オーシャンエコツアーではガイドが伴い、A、B、Cのポイントをシュノーケリングをしながら回り、海洋生物について観察します。

**A 海洋植物ポイント** グアムに生息する200種類の海藻や水質をきれいにしてくれるナマコなど、海洋の自然バランスに欠かせない生物を観察してください。

**藻類(ボードブレードシグラス)**  
グアムの砂地に広く生息する海藻で、魚をはじめ海の生物の幼魚たちの絶好の隠れ家になっています。

**ナマコ(シーキューカンバー)**  
ナマコは海中の有機物質を食べ、水質をきれいにしてくれる海洋システムには欠かせない存在です。

**ヒトデ(ブルーリンクスシスター)**  
体の下にある口から消化液を分泌して貝や魚などを食べます。礁地で見られ、食欲旺盛、繁殖力も強い海のギャングの存在です。

**B 珊瑚ポイント** 淡い海域に珊瑚は広がっています。グアムではハワイの2倍にあたる400種類の珊瑚が生息し、多くの魚たちに生息場所を提供しています。

**軟体動物(ジャイアントクラム)**  
骨格がないため体が柔らかく、外套膜(いどうまく)と呼ばれるものに包まれて、エラで呼吸します。グアムの海では多種多様な無脊椎動物を観察できます。

**珊瑚(グリーンストーンコラル)**  
固い骨格を発達させた動物群体です。グアムの浅い海でも数多く見ることができますが、自然保護の観点から触れたり、足で踏みつけたりしないでください。

**C 热帯魚ポイント** 約800種類が生息すると言われるグアムの海では色やカタチがさまざまなトロピカルフィッシュを観察することができます。

**クマノミ**  
映画「ファンディング・ニモ」のキャラクターとして、日本でも有名な魚です。外敵から身を守るためにイソギンチャクと共生し生活しています。

**ブルーデビル**  
小さな斑点が散りばめられた美しい青色の魚です。大きな尾びれ、後ろに長く伸びた背びれ、尻びれが特徴的。タナバタウオの仲間です。

**デバスズメダイ**  
全長約8cmほどの小さな魚で、緑がかった淡い美しい緑色をしています。グアムでもビーチ浅瀬の珊瑚礁でよく見かけられます。

**ミスジリュキュウスズメダイ**  
全長8~10cmほど、名前の由来となっている3本の黒い鰓が特徴です。グアムでもビーチ浅瀬の珊瑚礁でよく見かけられます。

# Micronesia Demonstration

## ミクロネシアデモンストレーション

グアムの暮らしに欠かせなかった椰子の利用法についてのデモンストレーションに加え、葉編みを体験できます。デモンストレーションではココナツの実の剥ぎ方から割り方、果肉の食べ方、そしてココナツキャンディ作りの実演もあります。出来上がったココナツキャンディは皆さんに試食していただけます。

**ココナツデモンストレーション** とても美味しいココナツの果肉、燃料として虫除けとして利用したココナツの外皮、繩を作るココナツの繊維など各部位について学びます。

**トロピカルフラワー** グアムでは年中、色とりどりの花が咲き乱れています。ホテルや民家の庭先でも、美しい南国花を見かけることでしょう?

**ハイビスカス**  
赤、ピンク、黄色、白などさまざまな色のハイビスカスがあります。ホテルの庭や民家の軒先などいたるところで見かけます。

**ブルメリア**  
レイや頭につける花輪などによく使われる甘い香りの上品な花です。チャモロ語では「カラチユチャ」と呼ばれています。

**ココナツスタディ**  
ココナツは捨てるところがないと言われ、グアムの暮らしに活用されてきました。実の剥ぎ方、果肉の削り方などの実演です。

**ココナツキャンディの試食**  
削ったばかりのココナツの果肉を砂糖と絡めて火にかけココナツキャンディを作り、みなさんに味わっていただきます。

**ココナツの葉編み** ミクロネシアの人々は昔からココナツの葉を編み上げ、帽子やうちわ、籠、敷物などを作り暮らしに使用してきました。

**ブルーデビル**  
小さな斑点が散りばめられた美しい青色の魚です。大きな尾びれ、後ろに長く伸びた背びれ、尻びれが特徴的。タナバタウオの仲間です。

**お魚作りに挑戦**  
みんなにココナツの葉をお配りします。お子さんから年配の方まで、スタッフの説明に従って編んでいきます。

**作品はおみやげに**  
完成した作品はお持ち帰りください。冷凍庫に数日入れると葉は茶色に変色し、その後長く保管できます。